

第74号

2023.2.1

シリーズ  
ムチューーデント美郷中  
個性を生かした作品づくり  
「美術部」 詳細は18ページ



みよと  
議会だより



議会トップページへ

2  
ページ  
すすむ議会活性化  
令和5年は『躍進、  
14  
ページ  
美郷中生×町議会  
ともにつくる未来



美郷中生と対話

# シン・美郷町議会 活性化プロジェクト

# 発動



議会基本条例を作ります  
議員定数と報酬を再考します  
議会運営を改善します

議会基本条例は、議会の組織および運営の方針と基本的なルールを定めた条例です。議会と議員のあり方を示し、活動の指針とするものです。県内でも半数以上の自治体が制定しています。

美郷町議会は令和4年9月に「議会基

本条例素案検討部会」を設置し、条例の素案作りを始めました。部会には議員7人（議会運営・総務・産業・教育・民生委員会の正副委員長、議会広報委員会の委員長）が所属しております。部会長を深澤均議員、副部会長を高橋邦武議員が務めています。

議員定数は、平成29年10月に現在の16人となりました。議員報酬は、平成19年4月より変更していません（費用弁償の廃止を除く）。その後の社会情勢の変化を踏まえ、再考すべき時期が来ていると認識しています。

令和4年9月に設置した「議会活性化検討会」では、定数と報酬などを全議員で協議しています。（関連記事13頁）

令和4年9月定例会の決算審査では、デジタル化への対応、住民の声を集め質疑の事前通告制を導入しました。町当局からは、スマートで的確な答弁が得られました。

デジタル化への対応、住民の声を集め質疑の事前通告制についても、これから検討を進めていきます。

## 令和5年、美郷町議会は改革への取り組みを大きく進めます。



### ① 議会基本条例を作ります

### ② 定数と報酬を再考します

### ③ 議会運営を改善します



年頭のあいさつ

美郷町議会議長 森 元淑雄

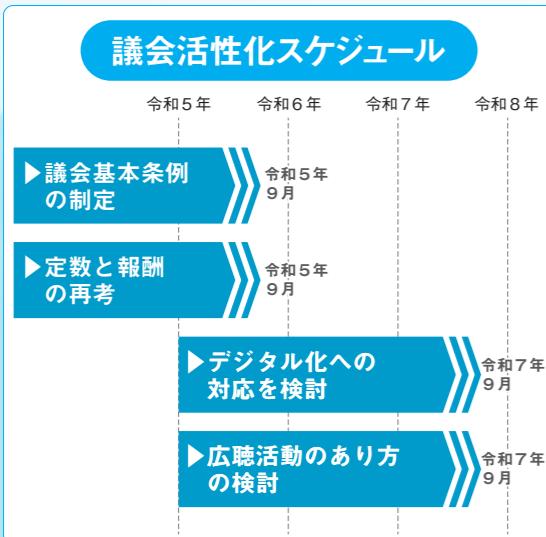
明けましておめでとうございます。

「光陰矢の如し」とよく申しますが、正にあつという間の一年がありました。その忙しい中でも過日、当議会では新たに議会活性化検討会を立ち上げたほか、その下部組織として議会の基本条例素案検討部会を設置し、条例制定に向けて取り組んでいるところであります。

また、議員の「定数及び報酬」についても検討を重ねており、昨年11月には講師の方をお招きして、研修会を開催しました。若手議員ならびに女性議員をどのようにしたら増やすことができるかという懸案事項について、様々な角度より検討していくかなければならないと考えているところであります。

改革に「これで良し」ということはありませんが、「チーム議会」として政策力を向上させると共に議員活動の見える化を図り、真に町民の皆様方の立場になって考え、その使命を忠実に果たすべく努力を重ねていく所存であります。

何卒、本年も宜しくお願い申し上げます。



# 12月定例会

12月5日から10日間の会期で、12月定例会を開きました。

補正予算7件、条例23件、人事4件、指定管理者5件、その他1件を審議し、原案のとおり可決・承認しました。

陳情は7件中2件を採択し、関係機関に意見書を提出しました。



## 一般会計補正予算（主な事業）

### 公共施設等エネルギー価格高騰対策 1360万円

町が管理する公共施設等における電気料の高騰に伴う増額。

### 指定管理施設エネルギー価格高騰対策 2492万円

指定管理施設において電気料等の高騰分に係る委託料・補助金を増額する。

### 障害児施設給付

心身に障害等がある児童に対し、通所・訪問による療育・訓練の支援給付費を追加する。

### 出産・子育て応援 850万円

妊娠届出時、5万円を支給。  
出産後、出生児1人あたり5万円を支給。

### 地下水対策 500万円

家庭用飲水用井戸等、飲用水の供給設備設置に要する経費を一部助成する。（10件）

## 令和4年度予算補正

| 会計名          | 補正総額   | 補正後累計      |
|--------------|--------|------------|
| 一般会計         | 7031万円 | 129億2418万円 |
| 国民健康保険特別会計   | 137万円  | 22億9404万円  |
| 後期高齢者医療特別会計  | △25万円  | 2億2794万円   |
| 水道事業会計 収益的支出 | 75万円   | 3億8742万円   |

| 一般質問 5名    |            |                    |            |  |
|------------|------------|--------------------|------------|--|
| 深澤 ひとし 議員  | 泉 いずみ 議員   | 高橋 たかはし 議員         | 邦武 くにたけ 議員 |  |
| 鈴木 すずき 議員  | 美和子 みわこ 議員 | 長谷川 はせがわ 幸子 ゆきこ 議員 |            |  |
| 正洋 まさひろ 議員 |            |                    |            |  |
| 長谷川 ゆきこ 議員 |            |                    |            |  |

※ 会議録はホームページでご覧いただけます。

## 起業者総合支援

起業を目的とした店舗の新築・増改築に要する経費を一部助成する。（2件）

## 空き店舗等対策

空き店舗等を活用して出店する事業者に対する賃借料を一部助成する。（2件）

## 危険建物解体工事

104万円

町が寄附受納した旧志ら梅酒造店財産のうち、周辺への被害回避のため当面必要な建物を解体する。

## 修学旅行等のキャンセル費補助 5万円

児童生徒が新型コロナウイルスに感染・濃厚接触者となり、修学旅行等に不参加となつた際、保護者が負担するキャンセル費を助成する。

## 鈴木（正）議員 風邪やけがなどで欠席した場合も対象にすべきでないか。

教育推進課長 病気やけがは旅行保険で対応できるので、それ以外を救うためである。

### 討論

議員 賃金は職務に応じて支払われるものであり、年齢を理由とする大幅な減額は認められないことから、原案に反対する。

（採決結果は12ページ）

## 美郷町公園設置条例の一部改正

煙屋にある「平場の森公園」の名称を「葉樹の森健康公園」に変更する。

### 人事

次の方の任命・選任に同意しました。

#### 【教育委員会委員】

■木村 百合子氏（新任）橋本

#### 【固定資産評価審査委員会委員】

■檜 森吉 裕氏（再任）東高方町

■伊 藤 光 司氏（再任）天神堂

■熊 谷 弘 幸氏（新任）土崎北部

### 陳情

安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善のため国に意見書提出を求める陳情

#### 教育民生常任委員長（泉議員）

委員からは「昨年も同じ内容の陳情を採択しており、否定する理由はない」との意見があつた。採決したところ、全会一致で「採択すべき」となった。

※意見書を提出

## 一般質問

## 採択 介護保険制度の改善を求める陳情書

教育民生常任委員長（泉議員）

委員からは「利用料の負担軽減と、介護従事者の待遇改善は必要である」との意見があつた。採決したところ、全会一致で「採択すべき」となった。

※意見書を提出

## 趣旨採択

医療・介護・保育・福祉などの職場で働くすべての労働者の大幅賃上げのため国に意見書提出を求める陳情

教育民生常任委員長（泉議員）

委員からは「職種による賃金格差があり、すべての労働者の大幅賃上げは、現実的に難しい」との意見があつた。採決したところ、「採択」1人、「趣旨採択」5人となり、「趣旨採択すべき」とした。

## 不採択

「消費税インボイス制度の実施延期を求める陳情書」を政府に送付することを求める陳情

総務産業常任委員長（村田議員）

委員からは「税の公平性の観点から、インボイス制度は適切である」「制度の導入は進めるべきだが、まだ浸透が図られていない」などの状況や長時間労働が指摘され、その結果、教員不足や教員志願者が過去最低の状況であるとの報道もあつた。

町内の小中学校教職員の働き方の現状と町の対応は。



ふか さわ ひとし 均 議員

## 教職員のゆとりの状況は

## 教育長

改善進むも十分とは言えない

議員 「教職員にゆとりがなければ子どもたちへの質の高い教育は望めない」という内容のメッセージを目にした。昼休みもなく働く

状況や長時間労働が指摘され、そ

の結果、教員不足や教員志願者が過去最低の状況であるとの報道もあつた。

町内の小中学校教職員の働き方の現状と町の対応は。

教育長 町教育委員会では、平成31年1月に「美郷町小中学校教員多忙化防止改善計画」を策定し、さまざまな取り組みを進めている。

その結果、文部科学省が示す時間外勤務月45時間以内の達成率は、直近の10月の小中学校の比較で平成30年の33%から令和4年には50・5%となり、改善につながっていると捉えている。

しかし、十分な達成率とは言えない状況であり、町独自の取り組みにも限界があるので、国や県に教職員の増員や業務量の軽減をする施策の実施を要望してきている。

町長 町では、県主催のスマートフォン操作体験会を令和4年度に4回開催し、町の生涯学習講座においても「スマートフォン・SNS講座」を開設している。それぞれ多数の方が受講している。

また、主要携帯電話会社においても、無償の講習会を開催しており、こうした機会を活用していただきたい。

スマートフォンの利活用推進を講習会の活用を

議員 携帯電話は、さまざまな機能を加えたスマートフォンへと進化している。

しかし、使いこなせない人が多く、気軽に使い方を教えてくれる人や店の設置を期待する。

町長 町では、県主催のスマート



スマートフォン・SNS講座

意見があつた。採決したところ、「採択」2人、「趣旨採択」1人、「不採択」4人となり、「不採択すべき」とした。

企業団体なども見直しを表明し、懸念の声を上げている。

(採決結果は12ページ)

ど、願意は実態を踏まえていない」「一部に疑問はあるが、全体的な趣旨は理解できる」など

の意見があつた。採決したところ、「採択」1人、「趣旨採択」3人、「不採択」3人となり、委員長が「不採択すべき」とした。

委員長報告への反対討論（泉議員）

コロナ禍や物価高騰により、事業者の経営が厳しさを増す中で、実施すべきではない。中小企業団体なども見直しを表明し、懸念の声を上げている。

(採決結果は12ページ)

## 趣旨採択

医療・介護・保育・福祉などの職場で働くすべての労働者の大幅賃上げのため国に意見書提出を求める陳情

教育民生常任委員長（泉議員）

委員からは「職種による賃金格差があり、すべての労働者の大幅賃上げは、現実的に難しい」との意見があつた。採決したところ、「採択」1人、「趣旨採択」5人となり、「趣旨採択すべき」とした。

## 不採択

「消費税インボイス制度の実施延期を求める陳情書」を政府に送付することを求める陳情

総務産業常任委員長（村田議員）

委員からは「税の公平性の観点から、インボイス制度は適切である」「制度の導入は進めるべきだが、まだ浸透が図られていない」などの

意見があつた。採決したところ、「採択」1人、「不採択」3人、「不採択すべき」とした。

## スミズミ Q A

## ■村田議員

一般会計補正予算で増額した、生活バス路線等維持費補助金296万円の理由と、路線別の合計補助金額は。

## ■企画財政課長

新型コロナウイルスの影響により利用者が減少し、燃料費の高騰により運行費が増加したことで、事業者の損失額が増大した。

- ・横手大曲線 916万2千円
- ・角館六郷線 618万円
- ・千屋線 436万4千円

# 高齢者に聞こえの支援を



泉 美和子 議員

## 町長 国の動向を注視していく

**議員** 厚生労働省が実施した「自治体における難聴高齢者の社会参加等に向けた適切な補聴器利用とその効果に関する研究」の結果報告では、今後自治体が取り組むこととして、難聴を早期発見する仕組みの構築などの5項目を挙げている。

**議員** 町としてもこうした取り組みが必要ではないか。

**町長** 研究結果は直ちに施策に反映させることを目的としたものでなく、厚生労働省で検討中の分野である。国の方針等の決定を踏まえ、適切に対応していくよう努める。

### ◆聴力検査の導入

**議員** 町の健診に聴力検査を入れるべきではないか。

**町長** 町の健診は、生活習慣病の予防と早期発見を目的としており、国の基準には「聴力検査」は含まれていない。

町では、これまで国の基準を踏まえて実施しており、基準にない項目を追加することは、検査機器の準備や検査体制の検討等もあり、現時点では聴力検査を健診項目に含めることは考えていない。

今後の国の動向については、引き続き注視していきたい。

**議員** 町としてもこうした取り組みが

必要ではないか。

**町長** 研究結果は直ちに施策に反映させることを目的としたものでなく、厚生労働省で検討中の分野である。

国の方針等の決定を踏まえ、適切に対応していくよう努める。

### ◆補聴器購入費用の助成

**議員** 難聴高齢者に補聴器購入費用を助成すべきではないか。

町長 平日運行回数の拡大、土曜日の午前運行の追加などが利便性向上につながり、登録者数や運行便数、乗車人数の増加となつた。

# 高齢の交通弱者に交通助成券を

## 町長 令和5年度より実施

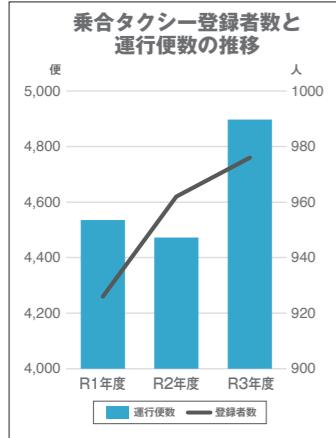
**議員** 令和3年3月の一般質問で、高齢の交通弱者への支援策として、一般タクシーも利用可能な交通助成券の交付などを提案した。

**議員** 地域福祉計画の中で検討していたが、内容と実施時期は。

**町長** 「はり・きゅう・マッサー」ジ施術費助成」「温泉施設利用料助成」に、令和5年度から「交通費助成」も含めて共通利用券を作成、交付し、希望する支援分野で利用できるような方式を検討している。

**議員** 町長 二ーズ把握し利用者増加へ

**議員** 乗合タクシーについて、令



和3年度に制度改正を行ったが、実績の検証結果と改善点、今後の利用促進の取り組みは。

**町長** 平日運行回数の拡大、土曜日の午前運行の追加などが利便性向上につながり、登録者数や運行便数、乗車人数の増加となつた。

**議員** 令和5年度は利用者アンケートを実施し、改善点などを検討していく。タクシー事業者とも意見交換を重ね、ニーズを把握し、利用者増加につなげる。

**議員** 路線バスや鉄道などの利用者が減少し、地域公共交通の維持が厳しくなることが予想される。

**議員** 利用者の増加を含め、路線維持の取り組みをどう進めていくのか。

**町長** 事業者が行っている乗車券・食事・施設利用がセットになつたバスパックやスマホ定期の販売、運転免許自主返納者への回数券割引サービスなど、利用促進につながる情報を周知していく。

**議員** バスパックに、町の施設を対象にできないか提案していただきたい。

**議員** 地域公共交通活性化再生協議会でも、利用促進の施策を検討して

### ◆積極的利用のPR

**議員** 県では、9月から11月の第4週を「地域公共交通乗って応援week」として、公共交通の積極的利用を呼びかけている。トップが乗ってPRとともに、関連するイベントの実施を検討することとしているが、町の対応は。

**町長** 広報や美郷フェースを通して、利用促進の周知や職員の意識啓発を継続して図る。

**議員** また、飯詰駅や後三年駅にバス停やチラシの配置、学友館内に小学生低学年向けの公共交通に関する絵本の展示コーナーの設置の検討など、啓発に努める。



胃の内視鏡検査（イメージ）

**議員** 身体障害者手帳をお持ちの方であれば、購入、修理に掛かる費用の一部を国、県、町で助成している。一般的に普及している補聴器の購入に対し、町が独自に助成制度を創設することは、現在のところ考えていない。

**議員** 町では、これまで国の基準を踏まえて実施しており、基準にない項目を追加することは、検査機器の準備や検査体制の検討等もあり、現時点では聴力検査を健診項目に含めることは考えていない。

**議員** 今後の国の動向については、引き続き注視していきたい。

**議員** 町としても実施すべきではないか。

**議員** 厚生労働省の健診項目に胃がんの内視鏡検査が追加され、すでに県内5市で実施されている。

**議員** 町としても実施すべきではないか。

**議員** 実施の意義はあるものと認識している。関係機関との調整等を経て、令和6年度以降できるだけ早期に実施する方向で取り組む。

**議員** 令和4年の夏、六郷市街地で道路冠水が頻発した。西高方町の市場通り、安楽寺の住宅街など問題のある箇所の排水能力を高める工事が必要ではないか。

また、「旧わくわく園跡地」で住宅開発が行われると、氾濫が増えるのではないか。

**町長** 最近の降雨は局所集中のケースが多く、そのため道路冠水が発生していると認識している。令和5年度に当該周辺の排水状況等の調査を実施し、結果に基づいて、可能な対応策を探っていく。

「旧わくわく園跡地」は、移住・定住対策として宅地活用を予定している。雨水排水等に充分留意し、活用していく。



長谷川 幸子 議員



鈴木 正洋 議員

## HPVワクチン接種の現状は 町長 接種率が向上、一層の周知に努める

### ◆9価HPVワクチンの対応

**議員** 子宮頸がんの発症を予防するHPVワクチンは、令和4年4月より9年ぶりに定期接種対象者への積極的勧奨が再開された。差し控えの期間に定期接種年齢を過ぎてしまった女性に対しても、再度接種機会を設けるキャッチアップ制度が開始された。

**町長** 本町の対応と現状を聞く。

町では、令和4年5月に定期接種対象者285人とキャッチアップ対象者440人に、予防接種通知とパンフレット等を配布した。また、「広報美郷」令和4年2・3月号に記事を掲載し、町ホームページでも周知を行っている。

令和3年度に比べ接種率は高くなっているが、今後も一層の周知に努める。

### ◆男性に向けた周知

**議員** 現在、定期接種やキャッチアップ制度で使用できるHPVワクチンは2価と4価となっているが、より高い感染予防効果のある9価HPVワクチンについて、厚生労働省が令和5年4月から定期接種とする方針であると報道があつた。

効果や安全性、町の対応は。

**町長** 9価HPVワクチンの有効性と安全性に問題はないものと認識している。今後、法改正等が予定されていることから、国の動向を注視しながら対応する。

対象者には、適切な時期に町の広報やホームページを通じた周知、個別通知を行う。



厚生労働省が作成した  
キャッチアップ接種のパンフレット

**議員** HPVが関係する男性の病気予防のため、令和2年12月に厚生労働省が4価HPVワクチンを9歳以上の男性にも認可し、接種が可能になった。

社会全体での集団免疫を獲得するために接種の意義は高く、定期接種年齢の男性にもワクチンの効果や安全性の周知を図つてはどうか。

**町長** 現在、国において、4価HPVワクチンの男性に対する定期予防接種の位置付けの検討がなされているものと推測している。

男性への4価HPVワクチンの効果や安全性の周知については、国の動向を注視しながら、町として適切な判断と対応をしていく。

**議員** 内水氾濫は六郷に限ったことではないと考えるが。

**町長** 当町はさまざまな河川が町内を縫うように流れ、豪雨時は外水氾濫も危惧される。市街地のみならず、全町にわたる対応、対策が求められる。

まずは人命優先の観点で、避難方向などを記載した新たなハザードマップを令和5年2月ごろに配布し、周知に努める。

また、内水氾濫対策は外水氾濫も含めた一連の対応が必要と考える。引き続き、国、県とともに各種対策の検討に努める。

**議員** 「道の駅美郷」のフリースペース・カフェでは、美しい田園風景を眺められるが、残念なことに電線と電柱が視界に入つてくれる。また、六郷中央通り線では、行きかう自動車と電柱の間を子どもたちが通学している。

安全性と景観の向上の観点から、補助金制度を活用して、電線類地中化・無電柱化に取り組んではどうか。

**町長** 活用する補助金制度としては、国の道路メンテナンス事業となる。現在、橋の改修で当該事業を活用している。

限られた財源の中での新たな分野

を含む行政課題に対応しながら、バランス感をもつて予算配分している。一部路線の無電柱化は、現在のところ実施する環境にはないものと認識し、検討しない。

中央通り線の住宅連たん地域の通学路安全対策としては、グリーンベルトを整備している。

「道の駅美郷」西側の電柱は、設置者に移設を打診していく。



六郷中央通り線

### 町長 調査し可能な対策を探る

#### ◆町内市街地の内水氾濫対策

#### 電線類地中化・無電柱化を実施する環境にない

# 六郷市街地の内水氾濫への対策を

# 臨時会

## ウクライナ国民へ支援金

美郷町議会は、ロシアからの軍事侵攻が続くウクライナへ支援金を送りました。

令和4年3月定例会で「ロシアによるウクライナ侵略を非難する決議」を採択して以来の行動です。同じ北国に住む冬の厳しさを知る者として、ウクライナ国民の生活の一助になればと思い、議員16人全員が協力しました。一刻も早い戦争の終結を願っています。

# 支援金 149,596円

送金先 駐日ウクライナ大使館 送金日 令和4年12月16日

## 議員の適正な定数と報酬は?

令和4年11月30日、議員の定数と報酬について考えるための研修会を開きました。

講師の廣瀬和彦氏（株地方議会総合研究所）から、それぞれの考え方を学びました。定数と報酬に理論的な関係性はないものの、同時に見直しを行う議会が多いそうです。

今後、さまざまな角度から検討を重ね、令和5年9月までに方向性をまとめたいと考えています。



### 議員報酬の考え方

|             |   |
|-------------|---|
| 町政貢献度算定方式   | 議員報酬の基本額に、町政への貢献度を加算する。貢献度を評価する方法が難しい。                |
| 執行部職員給与基準方式 | 議員は選挙で選ばれた住民の代表であることから、自治体の一般職最高級である職員給与を基準に議員報酬を考える。 |
| 国会議員歳費基準方式  | 国会議員の歳費を元に、町議会議員の職務執行日数に見合った金額を計算で求める。                |
| 日当制方式       | 福島県矢祭町だけが採用。議会活動を行った日は3万円の日当が支給される。月額制に戻す議論もある。       |
| 町長給与額基準方式   | 町長の給与から町議会議員の報酬を考える。一般的に、町議会議員の報酬は町長の給与の3割程度であることが多い。 |
| 比較方式        | 人口規模・財政規模の類似した自治体の議員定数と比較して考える。                       |

### 議員定数の考え方

|             |  |
|-------------|--|
| 常任委員会数方式    | 常任委員会の設置数と構成人数から考える。十分な討議を行い、住民の多種多様な意見を反映させるためには、1委員会を6人前後とすることが望ましい。 |
| 人口比例方式      | 議員1人あたり何人の住民を代表しているかと考える。  |
| 学校区方式・行政区方式 | コミュニティ単位に代表となる議員の人数を定め、それを合わせて議員総数とする。選挙区を設置することも考えられる。                |
| 比較方式        | 人口規模・財政規模の類似した自治体の議員定数と比較して考える。  |

### 議員定数と議員報酬を合わせて考える

|          |   |
|----------|---|
| 議会費固定化方式 | 議会費の範囲の中で、議員の総数と報酬を決める。議会費の総額を「自治体の予算総額の1%程度」として考えることが多い。 |
| 比較方式     | 人口規模・財政規模の類似した自治体の議員報酬と比較して考える。                           |

※ (株)地方議会総合研究所・廣瀬和彦氏の資料を基に作成

### 第8回臨時会（令和4年10月17日）

議案1件を審議し、全員賛成で原案を可決しました。

#### 議案第49号 令和4年度一般会計補正予算第6号

住民税非課税世帯などに対する国の価格高騰緊急支援給付金事業費や、危険空き家等解体補助金の追加などで、1億743万8千円を追加し、予算総額を127億3856万7千円としました。

### 第9回臨時会（令和4年11月21日）

議案1件を審議し、全員賛成で原案を可決しました。

#### 議案第50号 令和4年度一般会計補正予算第7号

一般会計に1億1530万1千円を追加し、予算総額を128億5386万8千円としました。主な内容は、肥料・飼料価格高騰対策支援事業補助金、物価高騰対策として地域振興券給付事業費、旧中央行政センター貸出に伴う高圧ケーブル更新事業費など。

#### ●旧中央行政センターの貸し出し

■高橋（邦）議員 貸付料の取り扱いは。

■総務課長 建物は無償貸し付け、土地は年間50円/m<sup>2</sup>とした。

■高橋（邦）議員 貸し出す団体が「まちなか活性化に資する」という利用条件に合致したと認められた理由は。

■総務課長 団体の事業内容は、アーティストが一定期間この施設に滞在し、さまざまな制作活動を行うものだ。町を訪れるアーティストの交流を通じて、地域技術の継承と発展につなげる計画もある。審査委員会で「さまざまな交流が生まれ十分に地域の活性化に資する」との意見が多く、決定した。

#### ●肥料価格高騰対策支援事業

■熊谷（隆）議員 支援内容を分かりやすく周知してほしい。

■農政課長 12月広報に掲載し、対象者に改めて通知する。

### 採決結果

採決で賛否が分かれた議案等を掲載しています。議長は採決には加わりません。

| 議席番号 | 1    | 2   | 3   | 4   | 5   | 6   | 7   | 8   | 9   | 10   | 11  | 12    | 13   | 14   | 15   | 16  | 議決結果 |
|------|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|-------|------|------|------|-----|------|
| 議員名  | 熊谷隆一 | 村田薰 | 鈴木洋 | 藤原春 | 高山茂 | 高橋雄 | 深澤均 | 伊藤福 | 高橋章 | 伊藤義和 | 泉正和 | 深澤美和子 | 熊谷俊一 | 瀧谷良和 | 鈴木義和 | 森元勝 | 議決結果 |

#### ○令和4年第10回議会定例会（12/5～12/14）

議案第57号 美郷町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|
| ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|

陳情第14号 「消費税インボイス制度の実施延期を求める意見書」を政府に送付することを求める陳情

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |     |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|-----|
| ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ○ | ○ | ● | ● | ● | ● | ● | 不採決 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|-----|

陳情第16号 米余りを解消し、食料自給率を高めるために水稻収穫量調査の基準見直しを求める陳情

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |     |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|-----|
| ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ○ | ● | ● | ○ | ● | ● | ● | ● | 不採決 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|-----|

○：賛成 ●：反対



|                        |                       |                    |                     |                    |                      |                      |                    |                   |                   |                 |                 |          |          |                    |                    |                    |
|------------------------|-----------------------|--------------------|---------------------|--------------------|----------------------|----------------------|--------------------|-------------------|-------------------|-----------------|-----------------|----------|----------|--------------------|--------------------|--------------------|
| 1月<br>17日              | 令和<br>5年<br>1月<br>10日 | 27日                | 23日                 | 14日                | 13日                  | 9日                   | 8日                 | 7日                | 5日                | 12月<br>2日       | 30日             | 29日      | 21日      | 11月<br>1日          | 10月<br>17日         | 10月<br>18日         |
| 広報常任委員会<br>議会基本条例案検討部会 | 広報常任委員会<br>議会活性化検討会   | 広報常任委員会<br>議会運営委員会 | 議会運営委員会<br>政策等意見交換会 | 議会運営委員会<br>議会運営委員会 | 議会運営委員会<br>総務産業常任委員会 | 議会運営委員会<br>教育民生常任委員会 | 議会運営委員会<br>議会運営委員会 | 議会連絡会<br>議会活性化研修会 | 議会連絡会<br>議会活性化研修会 | 第10回議会定例会（～14日） | 第10回議会定例会（～14日） | 第9回議会臨時会 | 第9回議会臨時会 | 議会意見交換会<br>議会運営委員会 | 議会意見交換会<br>議会運営委員会 | 議会意見交換会<br>議会運営委員会 |

## 議会の動き

ようこそ  
美郷町へ



### 大田区議会（11月2日）

東京都大田区議会の議員14名が親善訪問のため、本町を訪れました。東京都大田区とは、友好都市連携と防災協定を締結しています。

本町からは、町長、議長、副議長、議会運営委員長、総務産業常任委員長、教育民生常任委員長、町職員2名が出席しました。

交流会では、大田区、美郷町の近況報告や議会活動について意見交換が行われました。その後、六郷湧水群を視察しました。



### 基山町議会（11月8日）

佐賀県基山町議会厚生産業常任委員会の委員6名が研修のため、本町を訪れました。

研修内容は、「観光事業と町内特産品のブランド化推進について」です。

本町からは、副議長、総務産業常任委員長、町職員6名が出席しました。



### 三春町議会（11月17日）

福島県三春町議会の議員13名が研修のため、本町を訪れました。

研修内容は、「大型商業店舗（モンベルストア）誘致に関する取り組みについて」です。

本町からは、議長、町職員5名が出席しました。

## 2市1町議会議員交流会

11月1日



### 米政策とスマート農業について学ぶ

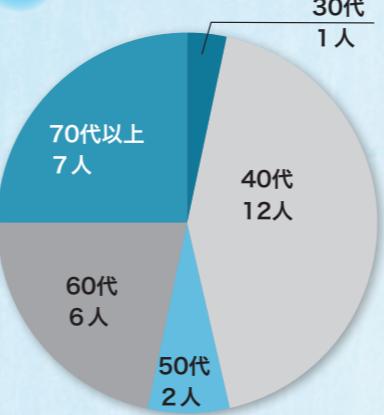
「大仙市・仙北市・美郷町議会議員交流会」が、3年ぶりに本町公民館で開催されました。

秋田県庁農林水産部の川本朋彦氏と小笠原伸也氏より、「米政策・スマート農業技術について」ご講演をいただきました。川本氏は美郷町の出身で、サキホコレの開発を担当した後、現在はスマート農業を推進する職務に就いています。小笠原氏は、水田総合利用課の主査を務めています。農業の新たな時代を感じさせる、大変に参考となる講演でした。

## 議会傍聴アンケートの結果をお知らせします

令和4年4月から令和4年12月までの議会傍聴者は35人、アンケート回答者は28人でした。

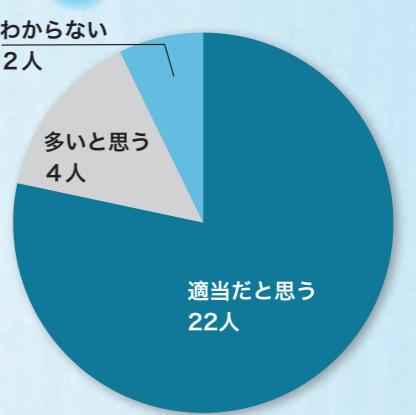
### 傍聴アンケート年代別



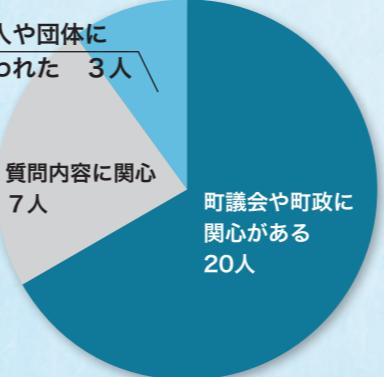
### 議員の質問はどうでしたか？



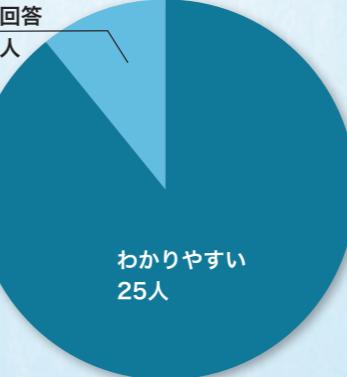
### 議員定数をどう思いますか？



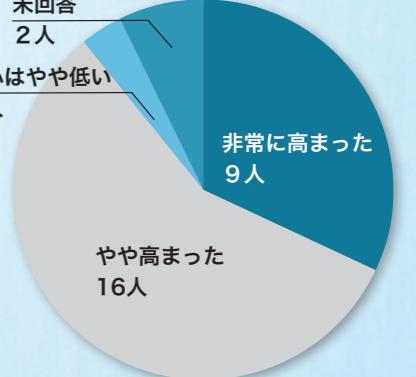
### 傍聴の目的・理由は何ですか？（複数回答あり）



### 町の答弁はどうでしたか？



### 議会や町政への関心はどうですか？



## 傍聴された方の声

質問する内容がよくまとめられています。答弁もわかりやすい。

女性目線での住み良い町づくりには、もっと多くの女性議員が必要だと感じました。

一般質問が前回と同じ議員で残念です。もう3～4人の発言があればと思います。

議員の皆さんには町のことを考えられて立候補されたと思います。公約したことの実現できるようにがんばってほしい。

# 美術部




私たち美郷中学校美術部は、才能豊かなメンバーと共に、個性を生かした作品制作に取り組んできました。主な活動は、各種コンクールや文化祭の絵を描くことです。これまで、3年生の活躍のおかげで、様々な行事で大成功をおさめることができました。3年生が引退し、新体制になって大変なこともありますが、3年生が作り上げてきた活気ある部活を更に盛り上げることができるよう、部員全員で協力して引き継いでいきたいと思います。

部長 西谷 心日夏（2年）

今号の撮影者



今回の撮影は、私たち3年生にとって、六郷高校写真部との最後の活動となりました。美術部の皆さんとの協力のおかげで、素敵な笑顔を収めることができました。

左：佐藤 駿さん（六郷高校3年写真部）  
右：大野 洋斗さん（六郷高校3年写真部）



## 議会に関するアンケート


皆様の声をお聞かせ下さい


**問1 議会に関心がありますか？**

- ① 関心がある
- ② どちらかといえば関心がある
- ③ どちらかといえば関心がない
- ④ 関心がない

**問2 議会を傍聴したことがありますか？**

- ① ある
- ② ない

**問3 「みさと議会だより」をどの程度お読みになりますか？**

- ① 大体全部読む
- ② 関心のあるものだけ読む
- ③ ほとんど読まない
- ④ その他

**問4 「みさと議会だより」の誌面の見やすさはいかがですか？**

- ① 見やすい・読みやすい
- ② 見づらい・読みにくい
- ③ その他

**問5 誌面の中で興味がある項目は何ですか？（複数回答可）**

- ① 一般質問の内容
- ② 議案の審議結果
- ③ 請願・陳情の審査結果
- ④ 各種委員会の活動内容
- ⑤ シリーズ「ムチュー・アンケート 美郷中」  
「キラリ美郷」
- ⑥ その他



## クイズの答え




**問1** 美郷町議会議員の定数は ○○○ 人

**問2** 今回の表紙は 美郷中 ○○○ 部

## アンケート回答




**問1** \_\_\_\_\_

**問2** \_\_\_\_\_

**問3** \_\_\_\_\_ その他 \_\_\_\_\_

**問4** \_\_\_\_\_ その他 \_\_\_\_\_

**問5** \_\_\_\_\_

その他 \_\_\_\_\_

## 感想等自由記載欄



## 応募方法

必要事項（氏名、住所、年齢、クイズの答え、アンケートの答え）を記入のうえ、はがき又はメールにてご応募ください。正解者の中から、抽選で5人の方に粗品を差し上げます。  
また、議会へのご意見をお待ちしております。

### 応募の注意

- ☆応募専用はがき：63円切手を貼ってご応募ください。
- ☆官製はがき：アンケートの答えも忘れずにご記入ください。
- ☆応募はお一人様1通とさせていただきます。

### あて先

〒019-1541 美郷町土崎字上野乙170番地10  
美郷町議会事務局 議会だより係

議会事務局メールアドレス

gikai@town.misato.akita.jp

### 締切日

令和5年2月28日（当日消印有効）

●次回定例会は、3月上旬を予定しています。  
日程は2月15日発行の「議会だよりお知らせ版」をご覧ください。

## クイズ



**問1** 美郷町議会議員の定数は ○○人

**問2** 今回の表紙は 美郷中 ○○ 部

○の中だけお答えください

## みさと議会だより 第73号 正解と当選者



### クイズ

【問1】令和3年度決算は〇億9149万円の黒字  
▶ 【正解】5

【問2】今回の表紙は 美郷中○○○○部  
▶ 【正解】サッカー

### クイズ当選者

多数のご応募、議会や議会だよりに対するご意見・ご感想ありがとうございました。抽選の結果、次の方々が当選しました。

山田 渉 様 大久保ノブ子 様  
高橋 猛 様 藤田 綾子 様  
藤肥 俊子 様

# キラリ 美郷

VOL.69

## ～おはなし 「紙ひこうき」～



### 受賞歴

- 令和3年 厚生労働大臣感謝状
- 平成19年 「元気なふるさと秋田づくり」表彰  
(秋田県仙北地域振興局)



さりとり線

郵便はがき

0191541541



美郷町土崎字上野乙 170-10  
美郷町議会事務局

議会だより係

| ふりがな<br>氏名 | 年齢 |
|------------|----|
| 〒          | 歳  |
| 住 所        |    |
| 電話番号       |    |

◆ 県の読み聞かせ事業ボランティア養成学習会に参加した仙南地区の皆さんと、平成16年12月にこの会を立ち上げました。名前の由来は、仙南出身の飛行家・佐藤章氏にちなんで「おはなしの会」です。仙南小学校で月6回、かわいが園で月1回、放課後児童

◆ メンバーは現在15人。何事もはりきって、喜びながら協力しあう、頼もしい仲間たちです。

◆ 活動は、地域での「おはなしの会」です。仙南小学校で月6回、かわいが園で月1回、放課後児童

◆ クラブでも行っています。また、自分たちの力量を高めるため、「読みの学習会」への参加も欠かせません。

◆ これまで「チョロと語りのコンサート」や「口笛と語りのコンサート」など企画し、開催してきました。子どもたちの喜ぶ姿が、次回への意欲につながっています。

◆ 物語は想像力を豊かにし、想像力は生きていく力につながる。想像力の豊かな人になつてほしいという思いを込めて、これからも活動していきたいです。

